



取扱説明書

Rear Seat Entertainment TMX-R1500

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
<一般回線ご利用のお客様用>
TEL:0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
<携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用>
TEL:048-662-6636
- 電話受付時間 9:30~12:00 13:00~17:30 (土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX:048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>
FAQ (よくあるご質問) <http://www.alpine.co.jp/support/faq/>
アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



アルパイン マーケティング株式会社

Designed by ALPINE Japan
Printed in Taiwan
68M07022T15-A

目次

安全にお使いいただくために

警告	3
注意	3
取り扱い上のご注意	4

基本操作

特徴	5
オーバーヘッドモニター	5
リモコン	5
画面電源のON/OFF	6
音声のミュート機能	6
音量の調整	6
ソースの切り替え	6
バックライトの明るさ設定	6
バリアブル間接照明の明るさ設定	6
画像の調整	7
明るさの調整	7
色の濃さの調整	7
色合いの調整	7
コントラストの調整	7
鮮明度の調整	8
画像調整のリセット	8
表示モードの切り替え	8
ビジュアル EQ の操作	9
システムセットアップの操作	9

DVD プレーヤーのシステムコントロール

再生と一時停止	11
停止	11
早送り	11
早戻し	11
メニューの選択	11
DVD セットアップ操作	12

TV チューナー（アナログ）のシステムコントロール

チャンネルのメモリへの保存	13
プリセットチャンネルの選択	13

DTV（地上デジタル放送）チューナーのシステムコントロール

地上デジタルチューナーの設定（クイック操作） ..	14
プリセットチャンネルの選択	14
チャンネルの手動検索	14
フルセグ/ワンセグの手動切り替え	14

取り付けと接続

付属品	15
規格	15
取り付けブラケット、トリムリングを	
使用した取り付け例	16
取り付けブラケットの固定	16
トリムリングの切断	16
モニターの取り付け	16
トリムリングの取り付け	16
ルームランプの接続	17
ルームランプのワイヤ	17
接続図	18
システムの接続例	19

その他

故障かな？と思ったら	23
リモコンの電池交換	24
保証について	24
お問い合わせ窓口	25

⚠ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



禁止

電池・ネジなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談してください。



ヒューズ交換は、規定容量（アンペア数）を守ってください。事故・火災の原因になります。



禁止



強制

DC 12V マイナスアース車以外に接続しないでください。事故・火災の原因になります。



強制

配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



コードの被覆を切って、他の機器の電源を取らないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

前方の視界を妨げる場所、ハンドル・変速レバーなど運転操作を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。事故・ケガの原因になります。



禁止

取り付け・アース接続には、ハンドル・ブレーキ・タンクなどのボルトやナットを使わないでください。制動不能・火災の原因になります。



禁止

音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



禁止



強制

運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。



禁止

コード類は運転操作の妨げとならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車するには必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



禁止



強制



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・事故の原因になります。



禁止

コードをシートレールにはさんだり、突起部に当てたりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



通風孔・放熱板をふさがないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

付属部品を指定通りに使い、しっかりと取り付けてください。事故・故障の原因になります。



禁止

水のかかるところ、湿気やホコリの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



禁止

新旧の電池を混ぜる、指定外の電池を使用する、極性を間違えるなど、しないでください。電池の破裂・液漏れや火災・ケガの原因になります。



取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。お買い上げ店に依頼してください。



車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障または聴力障害の原因になります。



車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。



禁止

可動ディスプレイのすきまには、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。



禁止

取り扱い上のご注意(共通)

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い(炎天下駐車)ときや低い(厳冬期駐車)ときは、常温になってからお使いください。

モニターのお手入れ

- モニターが汚れたら柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、よくしぼってからふきとってください。
- 「水」や「水で薄めた中性洗剤」は直接モニターにかけないでください。液体が内部に入り「シミ」や「故障」の原因になります。
- モニター表面は傷つきやすいため、硬いものでふいたり、こすったりしないでください。
- ベンジン、アルコール、シンナーは使用しないでください。変色、変質の原因になります。

IRワイヤレスヘッドホンをお使いになるお客様へ

- IRワイヤレスヘッドホンは受信範囲が限られています。ノイズの少ない角度・距離でご使用ください。

※IRワイヤレスヘッドホン(別売 SHS-N100)

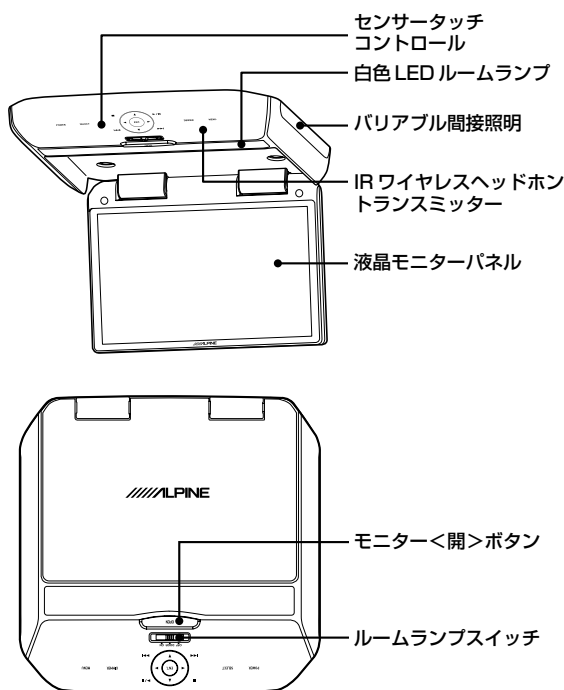
基本操作

特徴

アルパイン TMX-R1500（モニター部）の構成

- 10.2インチ アクティブマトリクスTFTワイドVGA カラー液晶ディスプレイ（800 x 480）
- 外部入力端子 2（内 1 系統 D 端子対応）／外部出力端子 1
- センサータッチコントロール（オーバーヘッドモニター / DVD / DVD ヘッドユニット / TV チューナー）
- ビジュアルEQ（フラット、ナイトムービー、ソフト、シャープ、ハイコントラスト）
- 入力ソース別の個別設定パラメータ（画像／ビジュアルEQ／音声入力レベル／表示モード）
- 3段階ディマー（HIGH/MID/LOW）
- 別売 IR ヘッドホンのチャンネル選択（A/B/OFF）
- 内蔵ワイヤレス FM トランスミッター
- DVD プレーヤーコントロール機能
- カスタマイズ OSD（On Screen Display）ソース名
- 白色 LED ルームランプ
- バリアブル間接照明
- 言語切り替え（日本語／ENGLISH）

オーバーヘッドモニター



● 液晶モニターパネル

このパネルは10.2型アクティブマトリクスワイドVGA カラー液晶ディスプレイです。本体手前側には、別売 IR ヘッドホンのトランスミッターがあります。



- イグニッション／ACCをOFFにすると、モニターの通電状態が保存されます。その後、イグニッション／ACCをONにすると、モニターは、保存した通電状態に戻ります（ONまたはOFF）。

● モニター<開>ボタン

モニター<開>ボタンを押すと、モニターパネルが利用できます。パネルは少し下がり、最大 180 度まで開きます。閉じるには、カチッと音がするまで、液晶モニターパネルをハウジング内に押し込んでください。

● 白色 LED ルームランプ

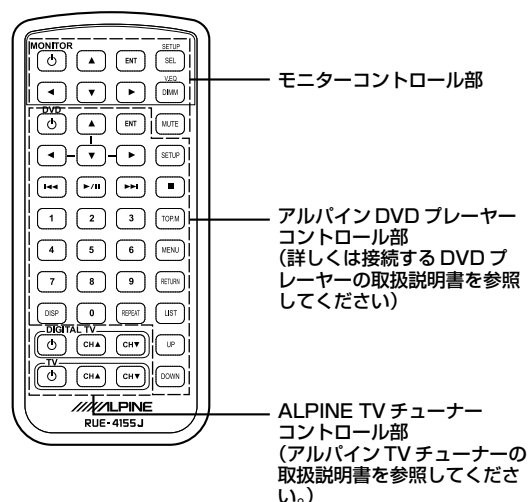
白色 LED ルームランプの接続部には（＋）と（－）の極性があります。17 ページの「ルームランプの接続」を参照して、注意しながらモニターを取り付けてください。

● センサータッチコントロール

オーバーヘッドモニターのメイン電源スイッチを入れると全点灯します。オーバーヘッドモニター、DVD プレーヤー、DVD ヘッドユニット、TV チューナーの制御にはこれらのボタンを使用します。

（パワーオフ：スタンバイ中は、半点灯します。）

リモコン

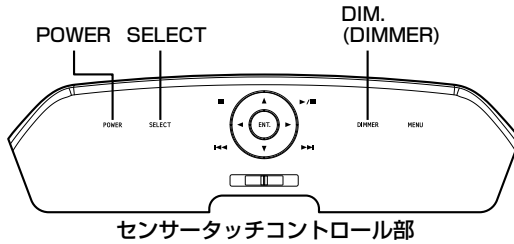


- 初めてリモコンを使用する場合は、使用前にプラスチック製のテープを引き抜いてください。

画面電源の ON/OFF

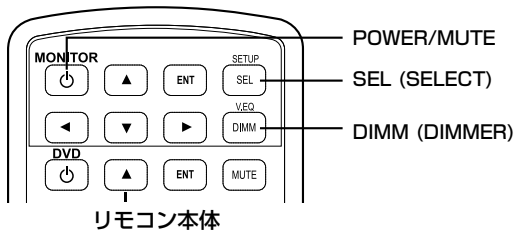
センサータッチコントロール

- 1 **POWER** をタッチして電源を入れます。
- 2 電源を切る場合は、**POWER** を2秒以上タッチします。
電源が入っている場合、**POWER** をタッチすると、音量がミュートされます。



リモコン

- 1 **POWER** を押して電源を入れます。
- 2 電源を切る場合は、**POWER** を2秒以上押します。



音声のミュート機能

センサータッチコントロール

- 1 電源が入っているときに、**POWER** をタッチし、ミュート機能を立ち上げます。
- 2 もう一度 **POWER** を押して、ミュート機能をOFFにします。

リモコン

POWER を押して、ON と OFF を切り替えます。

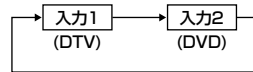
音量の調整

音量は、別売 IR ヘッドホンまたはご使用のラジオの音量機能から調節できます。

- 1 別売 IR ヘッドホンの **POWER** を ON にします。
- 2 音量を調整する場合、右に回すと音量が大きくなり、左に回すと、小さくなります。
IR ヘッドホンのボリュームダイヤルで調整します。

ソースの切り替え

- 1 リモコンの **SEL (SELECT)** を押すか、またはセンサータッチコントロールの **SELECT** にタッチします。
- 2 **SEL (SELECT)** を押すか **SELECT** にタッチすると、他のソースに切り替わります。

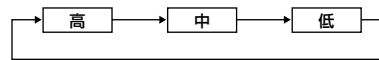


- () 内は初期設定を示しています。
- 10 秒以内に操作を行わないと、OSD (On Screen Display) が自動的に消えます。

バックライトの明るさ設定

LCD パネルのバックライトの明るさは、車内の照明にできるだけ近づくように調整できます。そうすることによって、画面はより見易くなります。

- 1 リモコンの **DIMM (DIMMER)** を押すか、センサータッチコントロールの **DIMMER** にタッチします。
- 2 **DIMM (DIMMER)** を押すか、**DIMMER** にタッチする毎に、OSD は高、中、低、高・・・と順番に変わります。(初期設定：高)



バリアブル間接照明の明るさ設定

バリアブル間接照明の明るさを調節することができます。

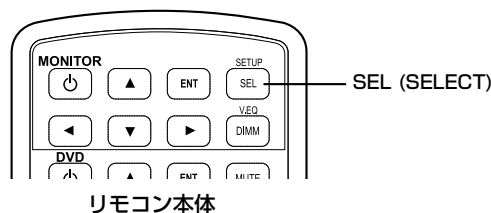
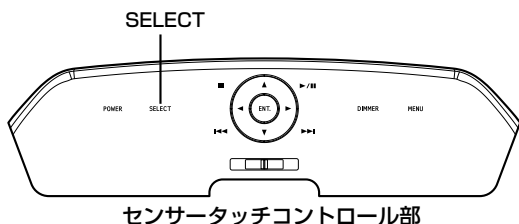
- 1 液晶モニターパネルを閉じるか、パワーオフ（スタンバイ）にします。
- 2 センサータッチコントロールの **▲/▼** をタッチして、明るさを調整します。
 - ▲：タッチするたび、もしくはタッチし続けると照明が明るくなる。
 - ▼：タッチするたび、もしくはタッチし続けると照明が暗くなる。※ 照明を一番暗くすると OFF になります。
一番明るい所でピープ音が2回鳴ります。

画像の調整

明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度を調整することができます。

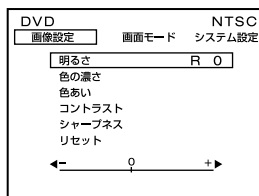
- 各ソースは、個別に調整できます。
- 10 秒以内に調整しないと、OSD (On Screen Display) は自動的に消えます。
- 調整が行われると、ビジュアルEQのフラット設定がカスタムになります。リセットされると、カスタムはフラットに戻ります。

- 1 リモコンのSEL (SELECT) を2秒以上押すか、センサータッチコントロールのSELECTを2秒以上タッチすると、SETUP画面を開きます。そこで、画像設定モードが選択されていることを確認してください。



明るさの調整

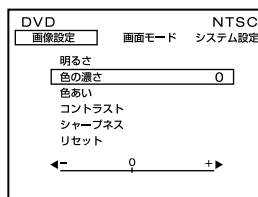
- 2 リモコンの▲ / ▼を押すか、センサータッチコントロールの▲ / ▼をタッチして、「明るさ」を選択します。
- 3 ◀ / ▶を押すか、またはタッチして、明るさを調整します。明るさの調整可能範囲は、-15 (MIN) から+15 (MAX) です。



- 4 ENTを押すか、またはタッチして、調整を終了します。あるいは、OSDが消えるまで10秒間待ちます。この時点で、調整値は自動的に保存されます。

色の濃さの調整

- 2 リモコンの▲ / ▼を押すか、センサータッチコントロールの▲ / ▼をタッチして、「色の濃さ」を選択します。
- 3 ◀ / ▶を押すか、またはタッチして、色の濃さを調整します。色の濃さの調整範囲は、-15 (MIN) から+15 (MAX) です。



- 4 ENTを押すか、またはタッチして、調整を終了します。あるいは、OSDが消えるまで10秒間待ちます。この時点で、調整値は自動的に保存されます。

色合いの調整

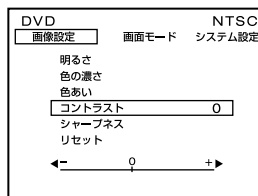
- 2 リモコンの▲ / ▼を押すか、センサータッチコントロールの▲ / ▼をタッチして、「色合い」を選択します。
- 3 ◀ / ▶を押すか、またはタッチして、色合いを調整します。色調の調整可能範囲はG15 (G MAX) からR15 (R MAX) です。



- 4 ENTを押すか、またはタッチして、調整を終了します。あるいは、OSDが消えるまで10秒間待ちます。この時点で、調整値は自動的に保存されます。

コントラストの調整

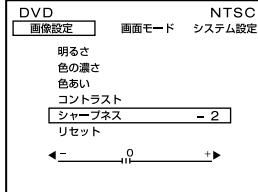
- 2 リモコンの▲ / ▼を押すか、センサータッチコントロールの▲ / ▼をタッチして、「コントラスト」を選択します。
- 3 ◀ / ▶を押すか、またはタッチして、コントラストを調整します。コントラストの調整可能範囲は-15 (LOW) から+15 (HIGH) です。



- 4 ENTを押すか、またはタッチして、調整を終了します。あるいは、OSDが消えるまで10秒間待ちます。この時点で、調整値は自動的に保存されます。

鮮明度の調整

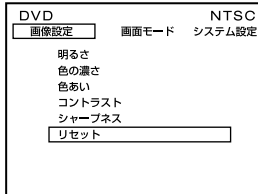
- リモコンの▲ / ▼を押すか、またはセンサータッチコントロールの▲ / ▼をタッチして、「シャープネス」を選択します。
- ◀ / ▶を押すか、またはタッチして、鮮明度を調整します。鮮明度の調整可能範囲は -15 (SOFT) から +15 (HARD) です。



- ENTを押すか、またはタッチして、調整を終了します。あるいは、OSDが消えるまで10秒間待ちます。この時点で、調整値は自動的に保存されます。

画像調整のリセット

- リモコンの▲ / ▼を押すか、またはセンサータッチコントロールの▲ / ▼をタッチして、「リセット」を選択します。

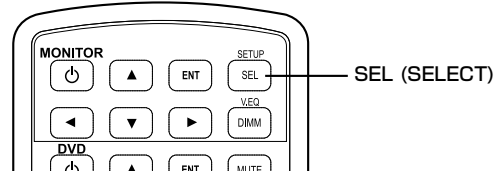
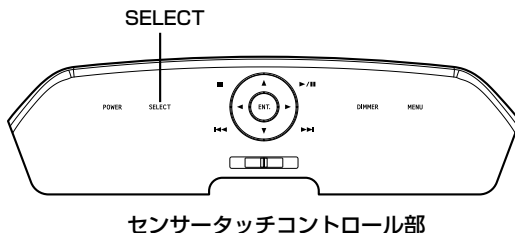


- ENTを押すか、またはタッチして、画像調整値をリセットします。
 - RESETを選択してから10秒以内にENTを押してください。ENTを押さずに10秒以上が経過すると、OSDが消え、リセットされません。

表示モードの切り替え

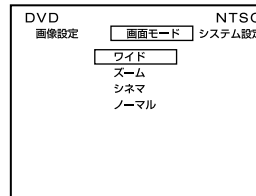
画面の表示モードは、ワイド、ズーム、シネマ、ノーマルに調整できます。

- 各ソースは、個別に調整できます。
- 10秒以内に調整しないと、OSD (On Screen Display) は自動的に消えます。

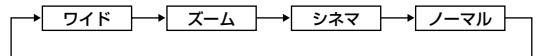


リモコン本体

- リモコンのSEL (SELECT) を2秒以上押すか、またはセンサータッチコントロールのSELECTを2秒以上タッチして、SETUPメニューを開きます。
- SEL (SELECT) を押すか、またはSELECTをタッチして、画像設定から画面モードに切り替えます。
- ▲ / ▼を押すか、またはタッチして、モードを変更します。



ボタンを押すごとに、表示モードは以下のように変わります。



ワイド

ノーマル画像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。



ズーム

ノーマル画像を水平方向に均等に広げ、画面いっぱいに表示します。拡大比率は、左右端に近づくに連れて増加します。



シネマ

ノーマル画像を水平・垂直両方向に拡大します。画面の上下が少しカットされます。このモードは、16:9のシネマサイズの画像に適しています。



ノーマル

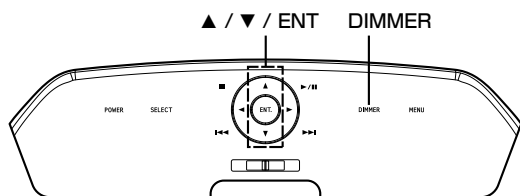
ノーマルサイズ(4:3)

- 4 ENTを押すか、またはタッチして、調整を終了します。
あるいは、OSDが消えるまで10秒間待ちます。
この時点で、調整値は自動的に保存されます。

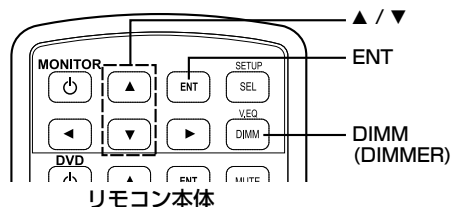
ビジュアルEQの操作

対象画像に最適のモードを選ぶことができます。

- 各ソースは個別に調整できます。
- 10秒以内に調整しないと、OSD (On Screen Display) は自動的に消えます。

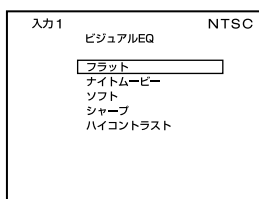


センサータッチコントロール部



リモコン本体

- 1 リモコンのDIMM (DIMMER) を2秒以上押すか、またはセンサータッチコントロールのDIMMERを2秒以上タッチして、ビジュアルEQ OSDを表示します。
- 2 ビジュアルEQを変更するには、▲ / ▼を押す(リモコン)か、タッチ(センサータッチコントロール)して、OSDをフラット、ナイトムービー、ソフト、シャープ、ハイコントラストと順番に表示させます。(初期設定：シャープ)



ビジュアルEQモード(メーカー設定)選択時

- フラット : ノーマル設定(ビジュアルEQはOFF)
- ナイトムービー : 暗いシーンの多い映画に適しています
- ソフト : CGや動画に適しています
- シャープ : 画像がはっきりしない古い映画に適しています
- ハイコントラスト : 最近の映画に適しています

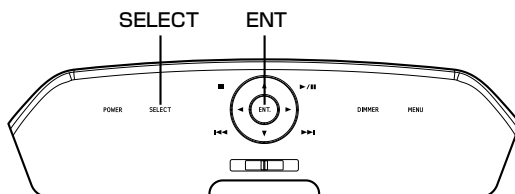
- 画像モード(明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度)のいずれかを調整すると、フラットがカスタムに変わります。
- ナイトムービー、ソフト、シャープ、ハイコントラストの値は固定です。手動で設定することはできません。画像モードを変更すると、ビジュアルEQモードは自動的にカスタムモードに変わります。
- フラットモードに戻す場合は、画像モードでリセットを押すか、あるいは、明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、シャープネスの値を0に手動で変えます。

- 3 ENTを押すか、またはタッチして、調整を終了します。
あるいは、OSDが消えるまで10秒間待ちます。
この時点で、調整値は自動的に保存されます。

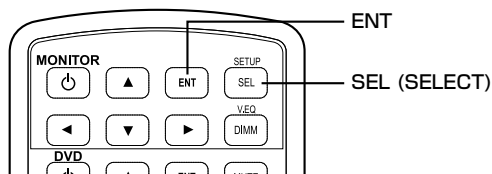
システムセットアップの操作

利用可能なあらゆるソースのIRトランスミッター、FMトランスミッター、FM周波数、ソース名、音声レベルを調整できます。

- 一旦、この調整を行うと、全てのソースの値が変更されます。



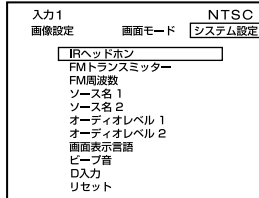
センサータッチコントロール部



リモコン本体

1 リモコンのSEL (SELECT) を2秒以上押すか、またはセンサータッチコントロールのSELECTを2秒以上タッチして、SETUPメニューを表示します。

2 SEL (SELECT) を2回押すか、またはSELECTを2回タッチして、システム設定に切り替えます。



3 ▲ / ▼ を押すか、またはタッチして、各モードを選び、ENTを押すかタッチして決定します。

4 ◀ / ▶ を押すか、またはタッチして、下記の各モードの設定内容を選び、ENTを押すかタッチして決定します。

IRヘッドホン:

設定内容 : A / B / OFF (初期設定 : A*)

※ Bチャンネル切りかえ付きヘッドホン (SHS-N200 シリーズなど) 使用時はBを選択

FMトランスミッター:

設定項目 : FM ラジオ電波の送信

設定内容 : ON / OFF (初期設定 : OFF)

FM周波数:

設定項目 : FM ラジオ周波数

設定内容 : 88.1 MHz ~ 90.0 MHz

(初期設定 : 89.1 MHz)

- 周波数は0.1 MHz刻みです。

ソース名 1:

設定内容 : 入力1 / DVD / DVDヘッドユニット /

DTV / ゲーム / TV / ユーザー

(初期設定 : DTV)

ソース名 2:

設定内容 : 入力2 / DVD / DVDヘッドユニット /

DTV / ゲーム / TV / ユーザー / OFF

(初期設定 : DVD)

- ソース名とシステム接続している製品の名称が一致しないと操作はできません。

オーディオレベル 1 (入力1のセッティング):

設定内容 : 高 / 中 / 低

(初期設定 : 高)

オーディオレベル 2 (入力2のセッティング):

設定内容 : 高 / 中 / 低

(初期設定 : 高)

画面表示言語:

設定内容 : 日本語 / ENGLISH

(初期設定 : 日本語)

ビープ音:

設定内容 : ON / OFF

(初期設定 : ON)

D入力:

設定内容 : 高 / 低

(初期設定 : 低*)

※ D端子接続時、D入力の設定値が「低」で映像が映らない場合は、「高」に設定してください。

リセット:

ENTを押すか、またはタッチすると、本機は工場出荷時設定に変わります。画像、ビジュアルEQ、表示モードなどのあらゆる設定値もリセットされます。

ソース名のカスタマイズ

お好みのOSD (On Screen Display) ソース名を6文字以内で定義できます。

4 ステップ3で「ソース名1」か「ソース名2」を選択・決定し、◀ / ▶ を押すかタッチして、「ユーザー」を選びます。

5 ENTを押すかタッチします。

文字設定メニューが現れます。

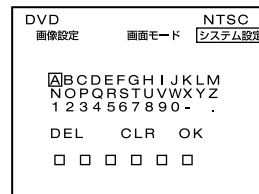
6 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ を押すか、またはタッチして、文字の「AからZ」「0から9」「-」スペース、「.」から選択し、ENTを押すか、またはタッチして文字を決定します。

DEL : 1 回に1文字消します。

CLR : 全ての文字を消します。

OK : ソース名を確認し、文字設定メニューを終了します。

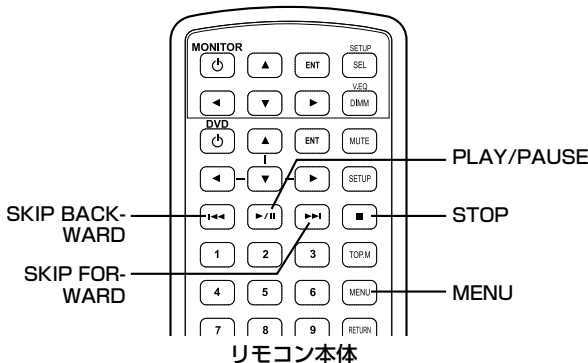
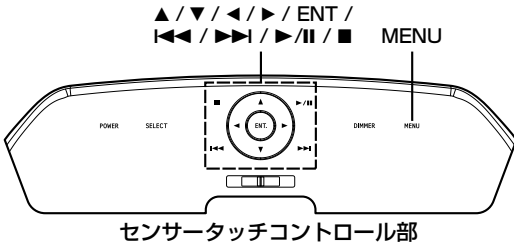
- この設定はOKを選択してこの画面を終了するまでは、消えません。



DVD プレーヤーのシステムコントロール

アルパイン製DVDプレーヤーおよびDVDヘッドユニットをセンサータッチコントロールから操作する場合は、システムセットアップのDVDおよびDVDヘッドユニットにソース名を設定します。

- 9 ページのシステムセットアップの操作をご参照ください。
 - 詳細については、アルパイン DVD プレーヤー／DVD チェンジャー／DVD ヘッドユニットの取扱説明書を参照してください。
 - DHA-S680、DVA-5200/5205JではTMX-R1500 本体の再生／一時停止ボタンでは一時停止ができません。プレーヤー側に付属のリモコンで操作して下さい。
- ※ 再生 (PLAY) および停止 (STOP) 操作は可能です。



リモコンRUE-4155Jをアルパイン DVDヘッドユニットで使用することはできません。DVDヘッドユニットの操作には、DVDヘッドユニット対応リモコン (RUE-4192 など) をご利用ください。

再生と一時停止

リモコンの▶/IIを押すか、またはセンサータッチコントロールの▶/IIをタッチしてディスクを再生してください。

もう一度▶/IIを押すか、またはタッチすると一時停止になります。

停止

リモコンの■を押すか、またはセンサータッチコントロールの■をタッチして、ディスクを停止します。1回押すか、またはタッチすると、画面にPRE-STOPが現れます。もう一度■を押すか、またはタッチすると、画面にSTOPが現れます。

早送り

リモコンの▶▶を押すか、またはセンサータッチコントロールの▶▶をタッチすると、次のチャプターまたは次のトラックに進みます。リモコンの▶▶を押し続けると、ディスクを早送りします。



Memo

- センサータッチコントロールでは、▶▶をタッチし続けてもディスクの早送りはできません。

早戻し

リモコンの◀◀を押すか、またはセンサータッチコントロールの◀◀をタッチすると、前のチャプターまたは前のトラックに戻ります。リモコンの◀◀を押し続けると、ディスクを早戻しします。



Memo

- センサータッチコントロールでは、◀◀をタッチし続けてもディスクの早戻しはできません。

メニューの選択

センサータッチコントロール

- 1 MENUをタッチしてDVDメニューを表示させます。
▲ / ▼ / ◀ / ▶ / ENT キーを使用して、操作します。
- 2 MENUをタッチし続けて、DVDセットアップメニューを表示させます。
▲ / ▼ / ◀ / ▶ / ENT キーを使用して、操作します。

リモコン

- 1 MENUを押してDVDメニューを表示させます。
▲ / ▼ / ◀ / ▶ / ENT キーを使用して、操作します。
- 2 DVDが停止すると、SETUPを押してDVDセットアップメニューを表示させます。
▲ / ▼ / ◀ / ▶ / ENT キーを使用して、操作します。

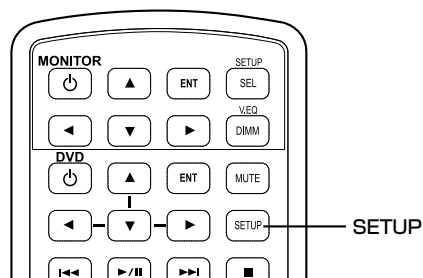
DVD プレーヤーのシステムコントロール

DVD セットアップ操作

下記がアルパイン DVD プレーヤーの通常の設定変更方法です。

- 詳細については、アルパイン DVD プレーヤー／DVD チェンジャー／DVD ヘッドユニットの取扱説明書を参照してください。

リモコン



停止モード時に **SETUP** を 2 秒以上押します。
セットアップメニューがモニターに現れます。

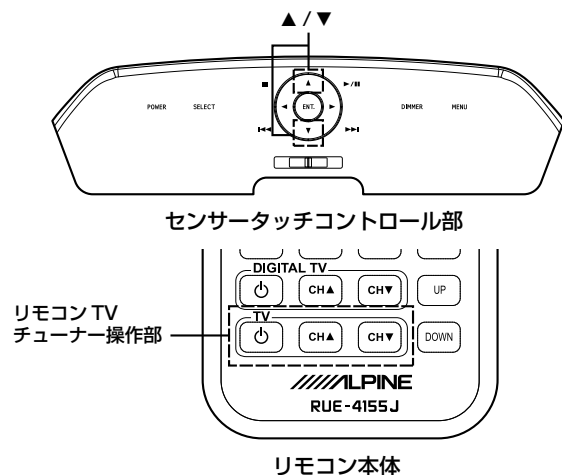


- DVD セットアップメニューはセンサータッチコントロールでは操作できません。

TV チューナー（アナログ） のシステムコントロール

別売のアルパイン製TVチューナーを操作するには、システムセットアップのTVにソース名を設定します。

- 9ページのシステムセットアップの操作をご参照ください。
- 詳細については、アルパイン TVチューナーの取扱説明書を参照してください。



チャンネルのメモリへの保存

別売のTVチューナーに付属しているリモコンの **SCAN** を押して、全テレビ局のうち受信可能なチャンネルを記憶させます。

プリセットチャンネルの選択

メモリに保存されたプリセットチャンネルをリモコンの **CH▲/CH▼** または、センサータッチコントロールの **▲/▼** を押して、選択します。

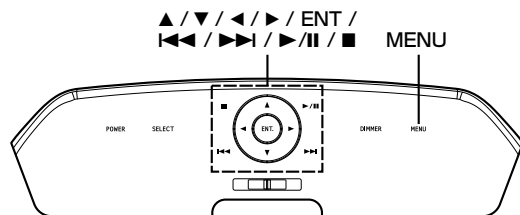
CH▲、▲ : 押す（タッチする）と次にプリセットされたチャンネルに1つアップします。

CH▼、▼ : 押す（タッチする）と前にプリセットされたチャンネルに1つダウンします。

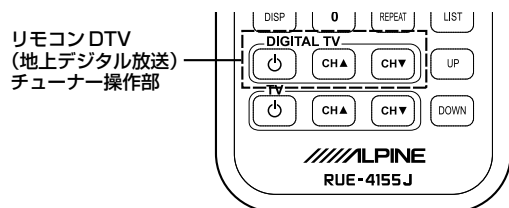
DTV（地上デジタル放送） チューナーのシステムコントロール

別売のアルパイン製地上デジタル放送チューナーを操作するには、システムセットアップのソース名をDTV に設定します。

- 9 ページのシステムセットアップの操作をご参照ください。
- 詳細については、アルパイン地上デジタル放送チューナーの取扱説明書を参照してください。



センサータッチコントロール部



リモコン本体

地上デジタルチューナーの設定 (クイック操作)

- 1 センサータッチコントロールの **MENU** をタッチして、クイック操作を表示します。
- 2 「プリセットリスト」を選び、**ENT** を押し（タッチし）て登録されているチャンネルのリストを表示します。
- 3 チャンネルを選び、**ENT** を押し（タッチし）ます。



- エリア設定などの詳細設定については、別売のDTVチューナーの取扱説明書を参照して設定を行ってください。

プリセットチャンネルの選択

登録されたプリセットチャンネルを別売のリモコンの **DIGITAL TV** の **CH▲** / **CH▼** を押すか、またはセンサータッチコントロールの **▲** / **▼** をタッチして選択します。

CH▲、▲ : 押す（タッチする）と次にプリセットされたチャンネルに 1 つアップします。

CH▼、▼ : 押す（タッチする）と前にプリセットされたチャンネルに 1 つダウンします。

チャンネルの手動検索

センサータッチコントロールの **▶▶I/I◀◀** を 1 回タッチする毎に移動します。

フルセグ / ワンセグの手動切り替え

センサータッチコントロールの **▶/II** を 1 回タッチする毎にフルセグとワンセグの切り替えができます。



Memo

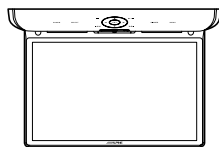
- フルセグ/ワンセグ切り替え対応機種使用時のみ使用できます。
- 受信エリアによってはワンセグからフルセグに切り替えても、自動的にワンセグに戻ることがあります。

取り付けと接続

付属品

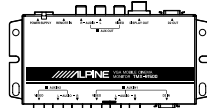
付属品の確認

10.2 インチ WVGA
液晶モニター



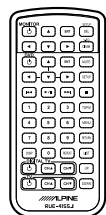
× 1

AV ボックス



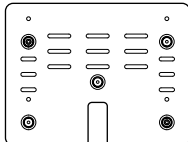
× 1

RUE-4155J
ユニバーサル・リモコン



× 1

取り付けブラケット*1



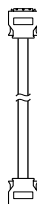
× 1

トリムリング*2



× 1

D2 ケーブル
(5m)



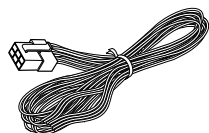
× 1

DIN ケーブル
(5m)



× 1

電源コネクター
(2m)



× 1

RCA ケーブル
(3m)



× 1

リモコンアイ
ケーブル (5m)



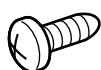
× 1

電池、CR2025
(リモコン用)



× 1

ねじ M4 × 6
(取り付け
ブラケット用)



× 6

ねじ M3 × 6
(トリムリング用)



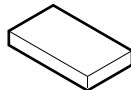
× 9

ゴムキャップ



× 6

クッション



× 1

規格

映像表示システム NTSC

表示画面

画面サイズ： 10.2 型
幅： 221 mm
高さ： 132 mm
アスペクト比： 16:9
液晶： 透過型 TN 液晶ディスプレイ
駆動方式： TFT アクティブマトリクス
画素数： 800 (幅) × 480 (高さ) × 3
有効画素数： 99.9% 以上
照明方式： 冷陰極蛍光管

共通部

操作電圧： 10 ~ 16 V (通常：12V)
消費電力： 1.12 A (電源 ON 時)
ビデオ入力： 1.0 V p-p 750 Ω
オーディオ入力： 2.0 V rms (最大)
IR トランスミッター：
チャンネル A： 2.3 MHz/2.8 MHz
チャンネル B： 3.2 MHz/3.8 MHz
FM トランスミッター： 88.1 ~ 90.0 MHz
PLL 周波数
シンセサイザー
動作温度範囲： -10℃ ~ 60℃

モニター

幅： 286 mm
高さ (オープン時)： 34 mm (190.5mm*³)
*³ モニターを 90 度おろした時
モニター部開閉角： 180°
奥行： 287 mm
重量： 1.52 Kg

AV ボックス

幅： 137 (156) mm
高さ： 21 mm
奥行： 70 (84) mm
重量： 280 g

取り付けブラケット

幅： 240 mm
奥行： 185 mm
厚さ： 1 mm

トリムリング

幅： 335 mm
奥行： 335 mm
高さ： 62 mm



取り付けと接続

取り付けブラケット、トリムリングを使用した取り付け例 (※ 1, 2)



注意 取り付けには、専門技術と経験が必要です。
お買い上げ店に依頼してください。



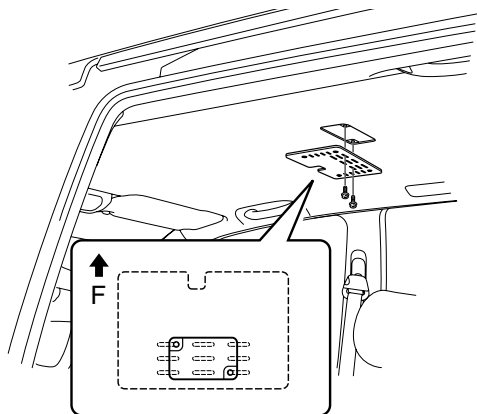
注意 電動ドライバーの使用を禁止します。
● 電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車両破損の原因になります。

取り付けブラケットの固定

車両のルームランプ等を取り外して固定する場合

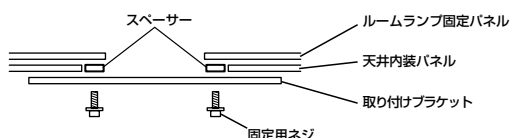
車両ルームランプ等の固定用ネジ穴を利用して、取り付けブラケットを固定します。

※ ルームランプの固定方法がクリップ式になっている車両は、別途スピードナット等を使用してください。



※ 取り付けブラケットを固定するとき、ルームランプを固定してあるパネルと天井内装パネルに隙間があると固定用ネジの締め込みが出来ない場合があります。

隙間がある場合は、スペーサー等を使用してネジをしっかりと締め付けてください。



警告 固定は、ネジをしっかりと締め付けてください。

● ねじの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。

固定に使用するネジのサイズに注意してください。

● 利用するねじ穴のサイズより小さいねじを使用した場合、モニター脱落の原因になります。



注意 固定に使用するネジの長さに注意してください。

● 利用するねじ穴と天井外板の距離以上の長さのねじを使用した場合、車両破損の原因になります。

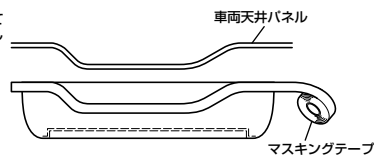
トリムリングの切断

天井パネルとモニター本体との間に隙間が開いてしまう場合、トリムリングを使用して隙間を塞ぎます。

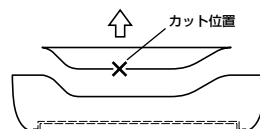
※ 隙間がない場合は、トリムリングの使用は必要ありません。

※ 切断位置と形状は車両により異なります。取り付け位置の形状をよく確認のうえ、切断してください。

1. 天井パネルの形状に合わせてマスキングテープ等を使用しマーキングします。



2. マーキングした位置に沿ってエアソーやカッターを使用して切断します。



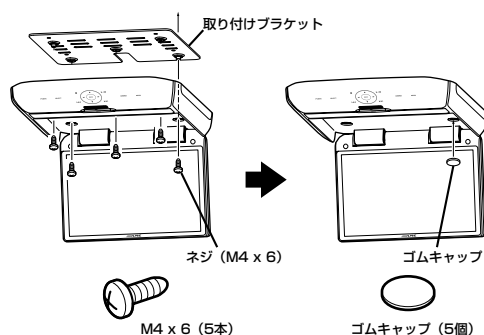
警告 トリムリングはしっかりと固定して切断を行ってください。

● 固定が不十分な状態で作業を行った場合、ケガの原因になります。

モニターの取り付け

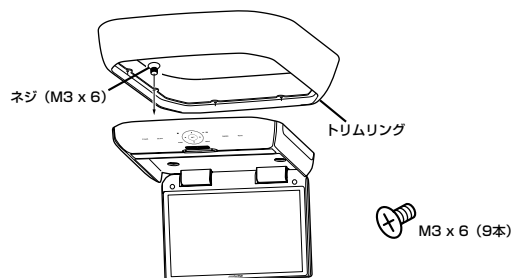
取り付けブラケットへの取り付け

※ 取り付け時は、配線の挟み込みに注意してください。



トリムリングの取り付け

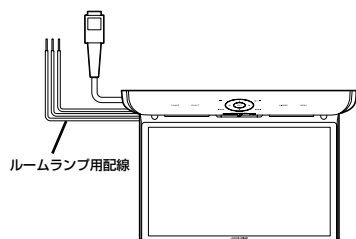
※ トリムリングを使用しない場合は、取り付けの必要はありません。



警告 固定は付属のねじを使用し、しっかりと締め付けてください。

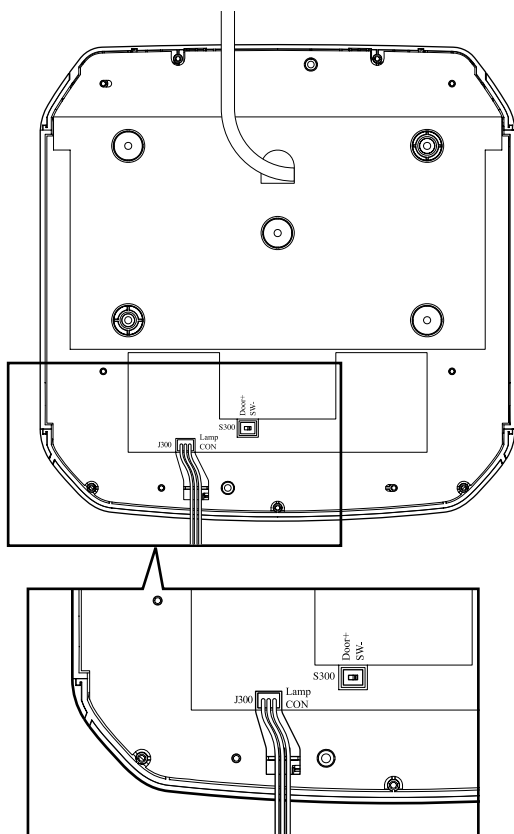
● ねじの締め付けが不十分な場合、モニター脱落の原因になります。

ルームランプの接続



ルームランプのワイヤ

モニター内蔵ルームランプを自動車のルームランプスイッチからのケーブルに接続します。



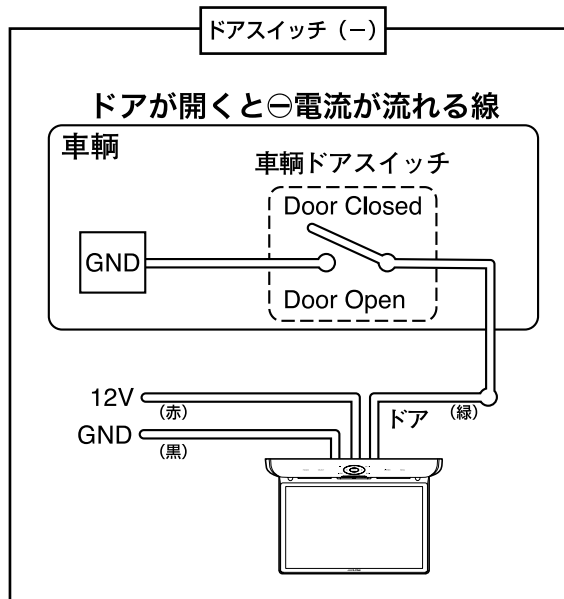
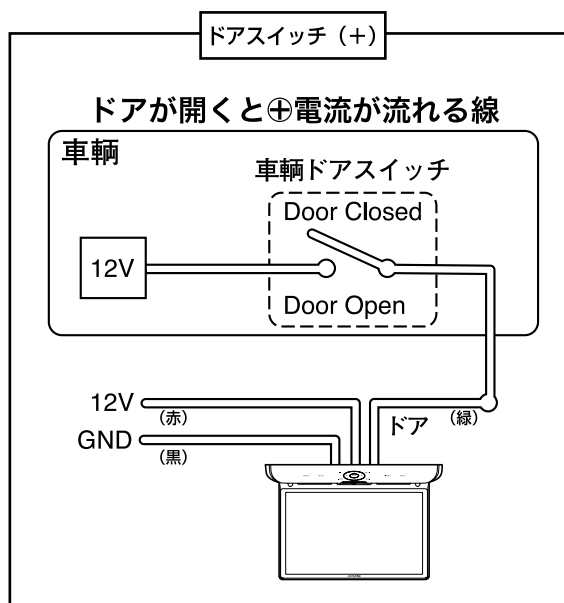
極性変更スイッチは、ヘッドライナーに取り付ける上部表面にあります。

車両ドア部の極性は、車両の種類によります。極性は「ドアスイッチ極性」のスイッチで変更できます。

(初期設定：－スイッチシステム)

極性＋：ドア（緑線）が開いている場合、ドアの信号は12Vとなります。

極性－：ドア（緑線）が開いている場合、ドアの信号はGNDとなります。



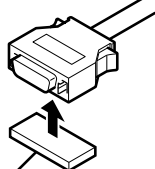
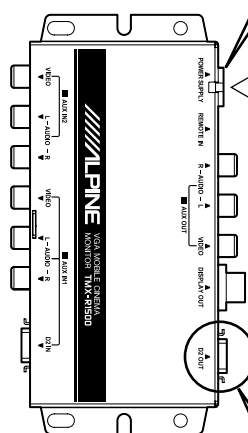
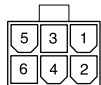


取り付けと接続

接続図

アルパインのTMX-R1500（モニター部）が適切に作動するためには、以下の電源接続が必要です。

1. ACC	赤
2. GND	黒
3. POWER CONTROL	青/白
4. REMOTE IN	白/茶
5. REMOTE OUT1	白/茶
6. REMOTE OUT2	白/茶



クッション

D端子ケーブル接続時は、B. Box接続側の端子の底面にクッションを貼り付けてください。

ACC

ACC電源コード

このコードを車両のACC電源コードに接続します（切り替え12V、イグニッション）。

(赤)

GND

アースコード

このコードを車両のアースコードに接続します。

(黒)

POWER CONTROL

このコードをアルパインDVDプレーヤーのACC電源コード（赤）に接続します。
入力1（ソース1）がDVDに設定されている場合に限り、TMX-R1500の電源ON/OFFと連動してアルパインのDVDプレーヤーの電源ON/OFFを操作します。

(青/白)

REMOTE OUT 1

入力1に対応。
アルパインDVDプレーヤー、TVチューナー、DVDヘッドユニットのいずれかを操作するために、それぞれのREMOTE INに接続してください。

(白/茶)

REMOTE OUT 2

入力2に対応。
アルパインDVDプレーヤー、TVチューナー、DVDヘッドユニットのいずれかを操作するために、それぞれのREMOTE INに接続してください。

(白/茶)

REMOTE IN

アルパインDVDプレーヤー、TVチューナー、DVDヘッドユニットのいずれかを車両の前方にある液晶モニターから操作するために、このコードをアルパイン液晶モニターのREMOTE OUTに接続してください。

(白/茶)

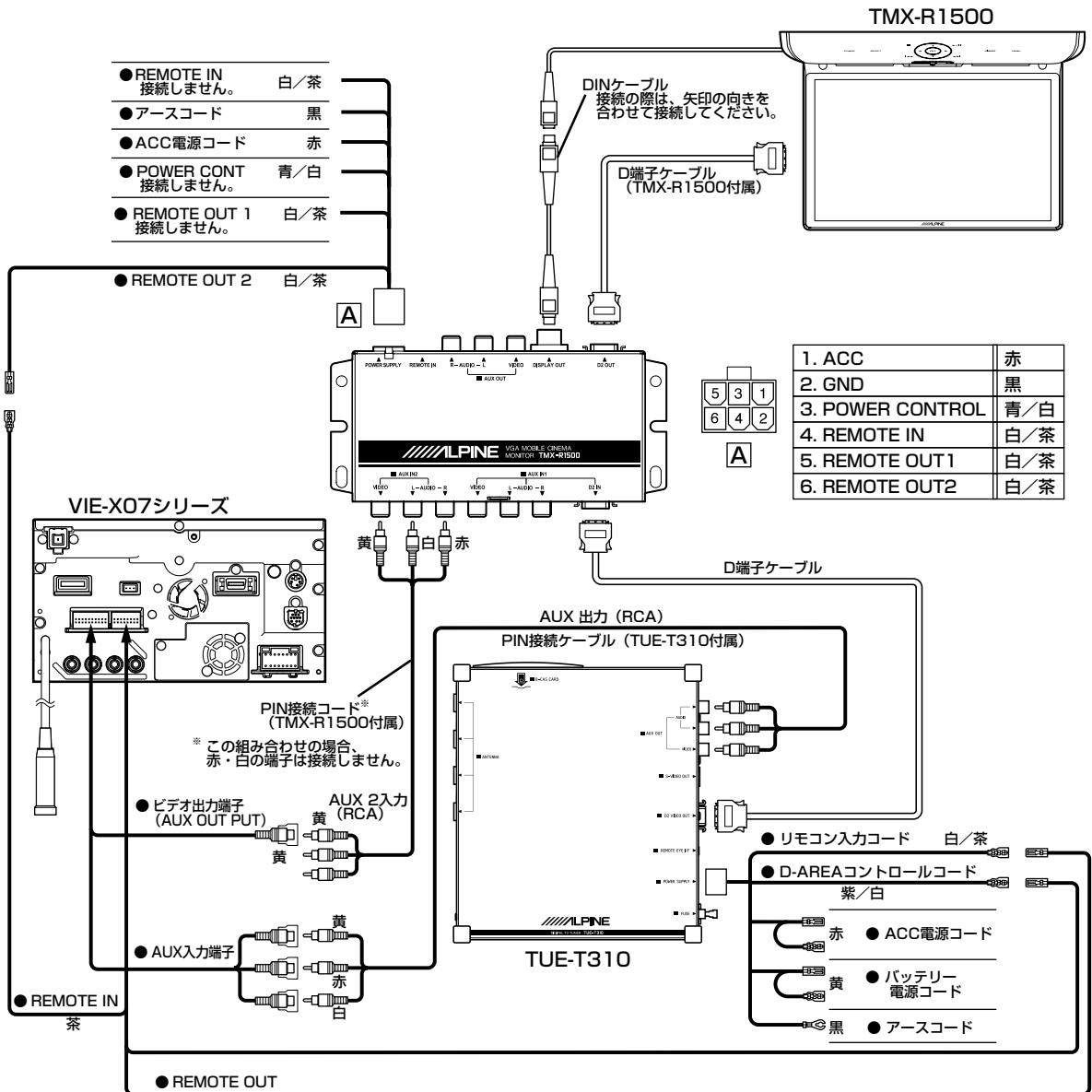


注意

接続はギボシ端子などを使い、確実に接続を行ってください。

システムの接続例

- VIE-X07シリーズ、TUE-T310と接続する(フロントコントロールでリア高画質地デジを楽しむ)



取り付けと接続

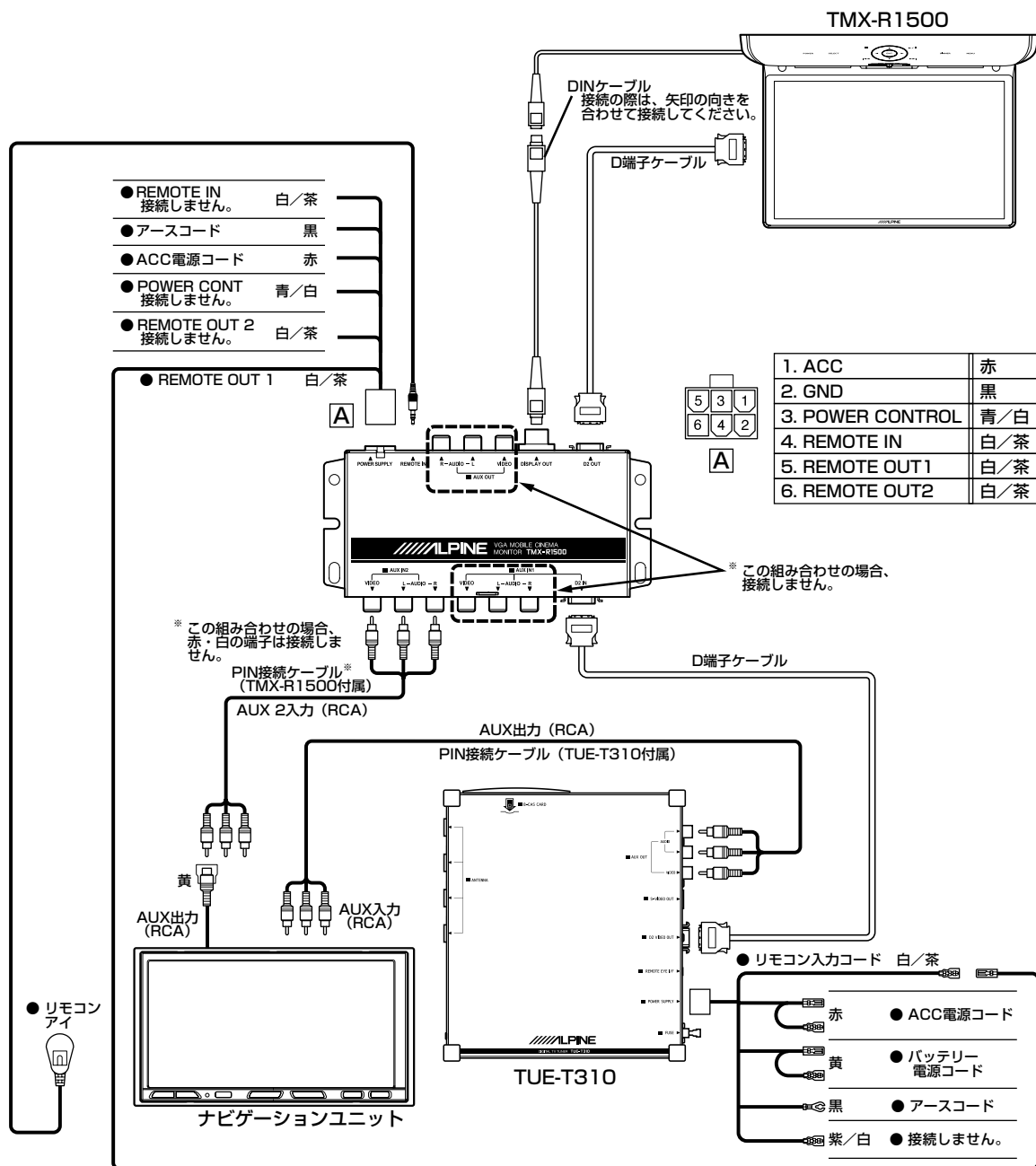


- VIE-X07側の外部入力表示設定を「DTV」に設定し、リモコン受光部を「リモコンリア」に切りかえてください。詳しくは、VIE-X07の取扱説明書を参照してください。
- ソース名1を「DTV」に、ソース名2を「DVDヘッドユニット」に設定してください。
ソース名とシステム接続されている製品が一致しないと、操作できません。
- ヘッドホンへ音声出力はされません。
- 入力2のソース（VIE-X07シリーズ）のリモコン操作をリアで行う際には、VIE-X07シリーズのリモコンをご使用ください。



取り付けと接続

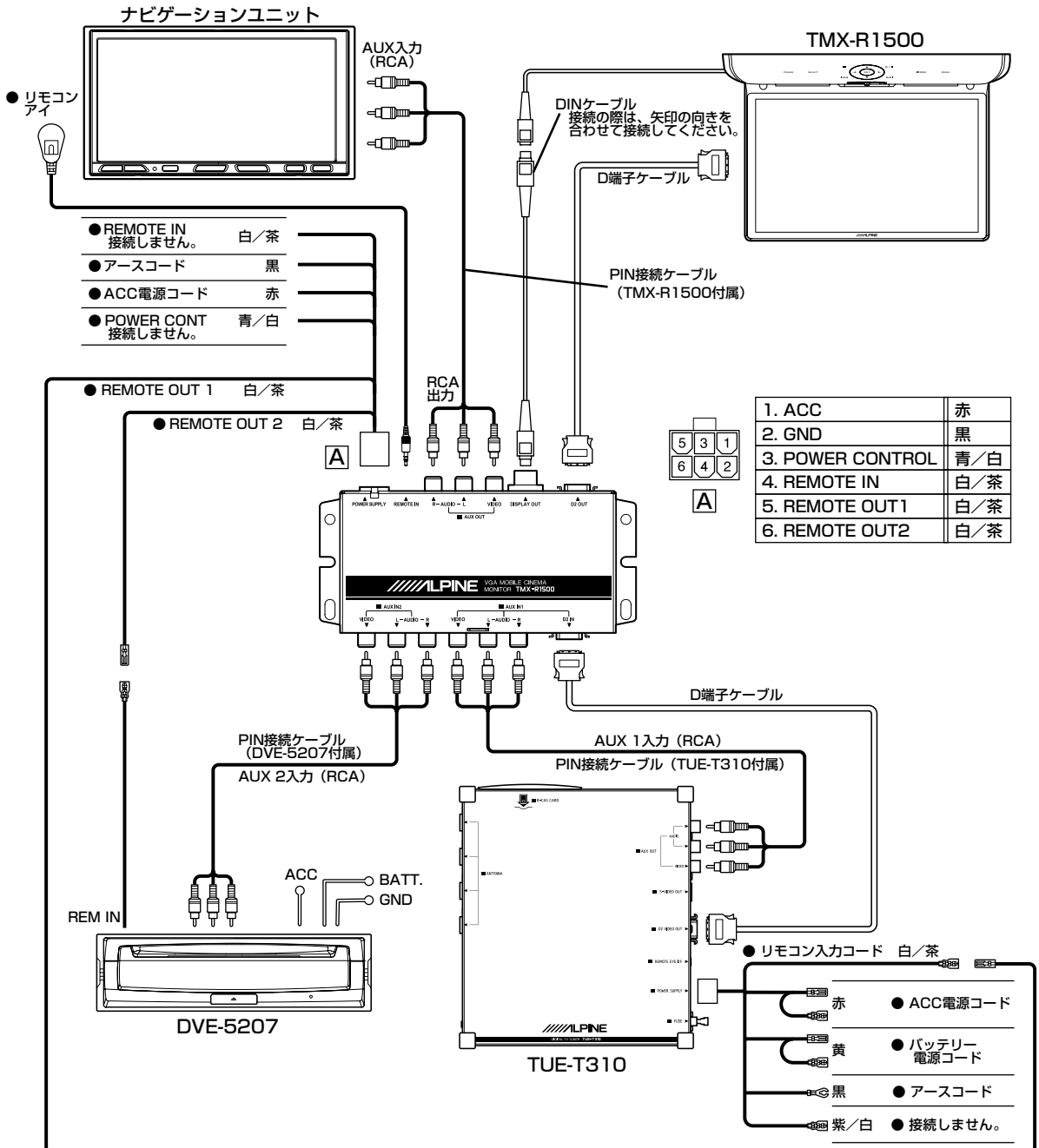
- 純正ナビゲーションおよび他社ナビゲーション、TUE-T310 と接続する
(フロントコントロールでリア高画質地デジを楽しむ)



- ソース名1を「DTV」に、ソース名2を「入力2」に設定してください。
ソース名とシステム接続されている製品が一致しないと、操作できません。
- ヘッドホンへ音声出力はされません。



● 純正ナビゲーションおよび他社ナビゲーション、TUE-T310、DVE-5207 と接続する



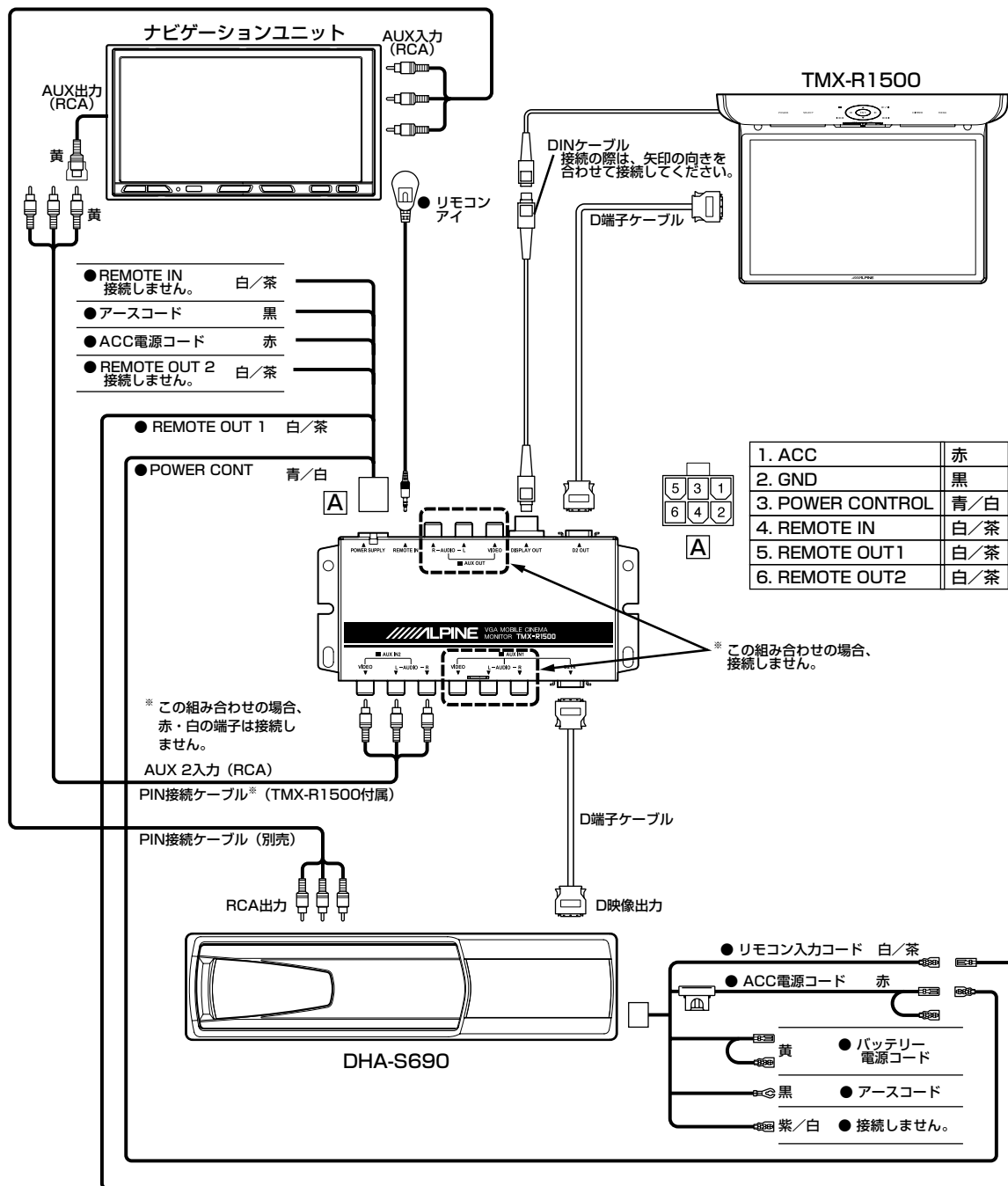
Memo

- ソース名1を「DTV」に、ソース名2を「DVD」に設定してください。
ソース名とシステム接続されている製品が一致しないと、操作できません。
- 地デジチューナーの出力をTMX-R1500にD端子、コンポジット同時接続します。
TMX-R1500はD端子ケーブルにてハイクオリティ画質、コンポジットはAUX OUTより出力されます。
(モニターを閉じた状態でもAUX OUTは出力します。)



取り付けと接続

● 純正ナビゲーションおよび他社ナビゲーション、DHA-S690 と接続する



- ソース名1を「DVD」に、ソース名2を「入力2」に設定してください。
ソース名とシステム接続されている製品が一致しないと、操作できません。
- DVDチェンジャーの出力をTMX-R1500にD端子接続します。
- DVDチェンジャーの映像は、TMX-R1500のソースがDVDチェンジャーの時以外は、フロント側でも映すことができません。

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？

→ 接続・配線は正しく行われていますか？

→ 下の表をもう一度ご確認ください。

→ それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口(25ページ)にご相談ください。

● 操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど正常に動作しなくなった場合は、一度電源をOFF→ONしてください。それでも正常に動作しない時は下表を参照しながら処置を行ってください。

電源が入らない

- エンジンがかかっていないか、キーポジションがACCになっていません。
 - ・ エンジンをかけるかキーポジションをACCにしてください。
- ヒューズが入っていないか断線しています。
 - ・ ヒューズを入れるか原因を確かめてからヒューズを交換してください。
- 接続が不完全です。
 - ・ 接続を確認してください。
- 車のバッテリーが上がっています。
 - ・ バッテリーを確認してください。

画像が現れない場合または不鮮明な場合

- 明るさのコントロールが最小値に設定されています。
 - ・ 明るさを調整してください。
- モードの設定が誤っています。
 - ・ 正しいモードに切り替えてください。
 - ・ ソースユニットへの接続を確認してください。
 - ・ ソースユニットの電源を確認してください。
- モニター、AVインターフェースユニットとの接続が不適切または接続されていません。
 - ・ 接続を確認して、直してください。

画像の色が薄い場合

- 明るさ、色の濃さ、色合い、コントラスト、鮮明度のコントロールが正しい位置に設定されていません。
 - ・ 各コントロールを調整してください。

画像の動きが悪い

- 車室内の温度が低い。
 - ・ 車室内の温度を常温にしてください。

画像に斑点やしま模様が出る

- ネオンサイン、高圧線、アマチュア無線、自動車などからの影響などが原因です。
 - ・ 妨害電波を受けない場所に車を移動してください。

付属のワイヤレスリモコンが働かない

- リモコンと本体のリモコン受光部の間に障害物があります。
 - ・ 障害物を取り除いてください。
- リモコンの乾電池の⊕と⊖極が、正しく入っていません。
 - ・ ⊕ と ⊖ 極を正しく入れてください。
- 乾電池そのものの寿命。
 - ・ 新しい乾電池に交換してください。



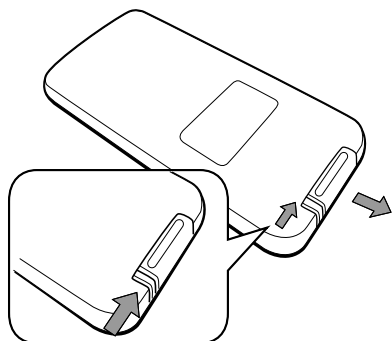
● 液晶パネルは、非常に精度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があり得ますので、あらかじめご了承ください。

リモコンの電池交換

電池の種類：CR2025 電池または同等品

1 電池ケースを開ける

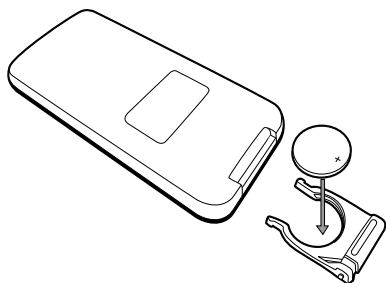
矢印方向に少し強めに押しながら、電池カバーをスライドさせます。



2 電池の交換

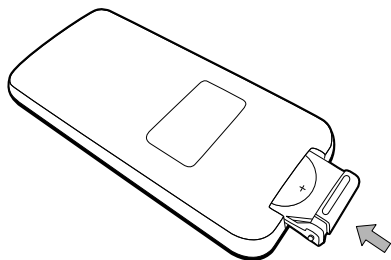
電池を図のように(+)マークを上に向けてケースに入れます。

- 電池を逆向きに入れると誤動作する場合があります。



3 カバーを閉じる

カチッと音がするまで、図のようにカバーをスライドさせます。



警告

運転中は、安全運転を心がけ、運転への注意を逸らすような操作をしないでください。

- 本機の操作に長時間かかる場合は、必ず、完全に車両を停止してから行ってください。事故を起こしたり、怪我をしたりすることのないよう、このような操作をする場合は、常に安全な場所に停止してください。

保証について

保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買上げ日」が記入されていることをご確認ください。
- 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。

アフターサービスについて

- 調子が悪いとき
まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
お買上げ店、または「修理ご相談窓口」に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品
製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買上げ店、または「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。
- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。

(AV/NAVI/MD/3D)

(平成 19 年 6 月 1 日現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。



製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様用＞
TEL:0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金で
ご利用頂けます。
＜携帯電話等、移動体通信ご利用のお客様用＞
TEL:048-662-6636



- 電話受付時間 9:30～12:00 13:00～17:30
(土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX:048-662-6676
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>

その他

営業所・版社名	電話番号	住所	担当 都道府県
北日本エリア 仙台オフィス 札幌オフィス 郡山オフィス	022-239-5331 011-621-4485 024-925-3811	〒 983-0039 宮城県仙台市宮城野区新田東 3-3-3 〒 064-0821 北海道札幌市中央区北 1 条西 22 丁目 2 番 1 号 上野ビル 〒 963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字土布池 11 番 5 号	宮城県 / 山形県 / 秋田県 / 青森県 / 岩手県 北海道全域 福島県
北関東エリア 北関東オフィス 松本オフィス 新潟オフィス	048-664-7701 0263-26-0783 025-257-8680	〒 331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2 丁目 7 番 2 号 〒 390-0487 長野県松本市世部 1 丁目 3 番 7 号オフィス GB205 号 〒 950-0852 新潟県新潟市石山 1 丁目 3-6 エクセレント石山	東京都北・西部 / 埼玉県 / 群馬県 / 栃木県 長野県 / 山梨県 新潟県
東関東エリア 東関東オフィス	03-5666-5226	〒 133-0061 東京都江戸川区篠崎町 2-406-1	東京都東部 / 千葉県 / 茨城県
南関東エリア 南関東オフィス	045-541-7261	〒 223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町 1767 番地 アルプス電気横浜事業所内 5F	東京都中・南部 / 神奈川県 / 静岡県(大井川以东)
中部圏エリア 中部オフィス	052-779-5655	〒 465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石 3 丁目 108	愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 静岡県(大井川以西) / 石川県 / 富山県 / 福井県
近畿圏エリア 大阪オフィス	06-6386-4136	〒 564-0041 大阪府吹田市泉町 3 丁目 18 番 14 号	大阪府 / 奈良県 / 和歌山県
中四国エリア 岡山オフィス 広島オフィス	086-243-8257 082-846-1175	〒 700-0975 岡山県岡山市今 4 丁目 5 番 2 号 〒 731-0138 広島県広島市安佐南区祇園 2 丁目 11 番 16 号	岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 徳島県 / 香川県 愛媛県 広島県 / 山口県
九州エリア 福岡オフィス 長崎オフィス	092-452-8870 095-727-1581	〒 816-0093 福岡県福岡市博多区那珂 3 丁目 23 番 2 号ヒロタビル 7 号 〒 854-0074 長崎県諫早市山川町 3 の 13	福岡県 / 大分県 / 佐賀県 / 熊本県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県 長崎県
アルパイン京都販売(株)	075-671-9400	〒 601-8101 京都府京都市南区上烏羽高島町 88-2	京都府 / 滋賀県
アルパイン兵庫販売(株)	0794-54-6123	〒 675-0067 兵庫県加古川市加古川町河原 133 の 1	兵庫県
マークエンタープライズ(株)	088-884-6800	〒 780-8122 高知県高知市高須新町 3 丁目 10 番 8 号	高知県

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒 331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-7-2	北海道 / 青森県 / 岩手県 / 秋田県 / 山形県 / 宮城県 / 福島県 / 栃木県 / 茨城県 / 群馬県 / 東京都 / 神奈川県 / 埼玉県 / 千葉県 / 新潟県 / 長野県 / 山梨県
アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒 564-0041 大阪府吹田市泉町 3 丁目 18 番 14 号	静岡県 / 愛知県 / 三重県 / 岐阜県 / 福井県 / 富山県 / 石川県 / 滋賀県 / 京都府 / 大阪府 / 和歌山県 / 奈良県 / 兵庫県 / 岡山県 / 島根県 / 鳥取県 / 広島県 / 山口県 / 香川県 / 愛媛県 / 徳島県 / 高知県 / 福岡県 / 佐賀県 / 大分県 / 熊本県 / 長崎県 / 鹿児島県 / 宮崎県 / 沖縄県

お客様へ



このたびは、アルパイン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

充実したサポートとサービスのためには是非お客様登録をお願いします。

アルパイン製品をご購入いただいたお客様を対象にしたサポート・サービスをはじめ、アルパインサイトの様々なオンラインサービスをご利用いただけます。

詳しくは以下のサイトまで！

https://secure.alpine.co.jp/cras/reg_top.html

◆アルパイン個人情報保護方針◆

1. 個人情報の利用目的

お客様の個人情報は、以下のような目的で利用されます。

- ・郵送及び電子メールによるお知らせやアンケートの発信。
- ・アンケートのご回答やプレゼント応募に対する景品・商品等の発送。
- ・お問合せに対する連絡・確認。

2. 個人情報の開示について

当社は、お客様からご提供を頂いた個人情報を適切に管理します。当社は、以下のいずれかに該当する場合を除いて、お客様の個人情報を第三者に開示することは原則としていたしません。

- ・お客様の同意がある場合。
- ・お客様に明示した目的を実施するために、当社の業務委託先に開示する必要がある場合。尚、その場合当社は業務委託先に対して機密保持契約を締結する等の方法により、その業務委託先からの漏洩、再提供の防止を図ります。
- ・お客様を識別することができない状態で開示する場合。